

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指定基準に基づき指導訓練室等のスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準に基づき職員の配置をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関前に階段や段差などがありますが、現在ご利用されているお子さんには支障はないかと思えます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も保護者アンケートを実施し、運営の向上に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後実施できるよう努めます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の他に、内部研修等虐待防止やスキルアップ研修を定期的に行い学べる機会を設けています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもや保護者からのニーズや課題に合わせて作成をしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		全職員で話し合いのもと計画・立案をしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員同士で集まり、活動プログラムの立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月間予定表を作成し、固定化しないようイベントや作業スキル向上のプログラムを設定しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日では利用時間が違うので、課題の設定をいつも以上にきめ細やかにし設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントに基づき各児童に応じた集団・個別活動を計画し作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に申し送りを行い、支援内容・役割分担を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日支援の終了後の打ち合わせを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の活動日誌や日計表を用いて日々の支援内容を共有し、支援の検証、改善に努めています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的な計画書の見直しを務めます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			創作活動、日常生活充実、自立支援、余暇の提供を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当職員が必ず参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に幼稚園との情報交換や連絡調整、確認を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当となる利用者さんがいない為、今後必要があれば体制を整えるよう努めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		書面での情報提供で終わってしまう事もあるので、今後は情報共有と相互理解ができるよう努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		法人内の事業所へは情報提供を行っているが、他事業所へは今後は情報提供できるように努めます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		必要があれば、助言等を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後は検討していきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や必要時に保護者と話す機会を作り、共通理解・情報交換を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後は検討していきたいと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時・必要時には説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者から相談があった際には、助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		不定期ではありますが、保護者交流会は開催しています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった際には迅速に対応をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月会報を発行し、活動の様子を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後は地域の方も招待できる行事を検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルの策定はしているが、保護者等に周知はできていないので、今後は周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を年2回行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修の他に、年に3回内部研修等虐待防止の研修を定期的に行い学べる機会を設けています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			該当となる利用者さんには了解を得て支援計画書に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者からの情報提供のみで、医師からの指示書はもらっていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			